

令和2年10月1日

エンジニアリング協会 関係者の皆様へ

一般財団法人 エンジニアリング協会
専務理事

前野 陽一

9月に入り、初旬は残暑が続きましたが、下旬に入るとかなり過ごしやすくなってきました。皆様、お元気でお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスの感染が続く中で、7月から当協会では、講演会を再開しております。

Zoom ウェビナーによる講演会のみを実施する団体も多いのですが、当協会では、当協会内の会議室で Social Distance に気を配りながら行う講演会と、Zoom ウェビナーによる講演会を、講師のご意向を踏まえながら実施しております。

Zoom ウェビナーによる講演会の利点は、新型コロナウイルスの感染を防止できることのほかに、参加する人数に制限を設けなくていいこと、遠方におられる会員企業の皆様にも移動せずにご参加いただけることです。

他方、Zoom ウェビナーによる講演会では、聞いておられる方々の反応が分からないこと、実際に誰が聞いているか分からないので「本音」を話しづらいこと、講演会終了後の名刺交換ができないことなどから、当協会内の会議室での講演を希望される講師も多くおられます。

こうした状況を踏まえて、当協会では二つの方式の講演会を併用しております。なお、Zoom ウェビナーによる講演会については、トラブル防止のため、当協会の職員が何度もリハーサルを重ねて実施いたしております。

会員企業の皆様に様々な情報を提供することは、当協会の重要な役割の一つと考えており、今後も数多くの講演会を実施してまいりたいと思っております。

以下、9月の主な活動についてご報告申し上げます。

[主要な活動内容]

1 講演会等の開催

9月は、5件のビジネス講演会と1件の特別講演会を実施いたしました（うち、2回はZoomウェビナーによる講演会）。

10月は、3件のビジネス講演会（全てZoomによるライブ配信）を予定しているほか、16日（金）には、エンジニアリングシンポジウム2020を実施する予定です（<https://www.ena.or.jp/seminar/43752>）。皆様のお越しをお待ちしております。

なお、エンジニアリングシンポジウム2020については、新型コロナウイルスの感染を防止するため、入場者数を会場のキャパシティの半分に抑え、参加申し込みを企業単位にするなど、皆様にご迷惑をおかけすることをご容赦ください。

また、今後の感染状況如何によっては、開催直前に中止せざるを得ないことがあることも、ご了承ください。

皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

2 企画会議 開催

9月9日（水）に、WEBによる企画会議を開催いたしました。新型コロナウイルス感染拡大の後、企画会議が開催できなかったため、久しぶりの開催となりました。

企画会議では、新型コロナウイルスに関する中央省庁に対する会員企業の要望の陳情状況や、エンジニアリングシンポジウム2020の準備状況などについてご説明し、ご理解を頂きました。

3 外務省 領事局 邦人テロ対策室 石丸淳室長への訪問

9月11日（金）、新たに外務省領事局邦人テロ対策室長に着任された石丸淳様をご訪問しました。

新型コロナウイルス感染拡大の陰に隠れておりますが、世界各地ではテロ行為が拡大傾向にあるため、当協会における講演をお願いし、快くお引き受けいただきました。

4 (公益財団法人) 地球環境戦略研究機関 特別政策アドバイザー

高橋康夫様への訪問

9月11日(金)、環境省の地球環境審議官をされておられた高橋康夫様をご訪問しました。

高橋様は、現在環境問題に関するシンクタンクである(公財)地球環境戦略研究機関の特別政策アドバイザーをなされており、当協会における講演をお願いしたところ、同機関の研究者とともにご講演をいただくこととなりました。

5 復興庁 事務次官 由木文彦様への訪問

国土交通審議官をされておられた由木様が、復興庁の事務次官になられたということで、ご挨拶に伺いました。

その際、東日本大震災の被災地の復興状況などについて、当協会で講演をお願いしたところ、快くお引き受けいただきました。

6 ㈱ラック 代表取締役社長 西本逸郎様へのインタビュー

当協会では、広報部会を中心に、協会 HP の刷新を図ることとしており、その一環として、新たに賛助会員企業の経営幹部の皆様のお話を載せることといたしております。

その第1回として、9月25日(金)に、テレワークに積極的に取り組んでおられ、最近、企業戦略としてテレワーク推進をする企業に向け「テレワーク導入便覧」を無償で公開された、㈱ラックの代表取締役社長である西本逸郎様へのインタビューを行いました。

インタビューの内容は、WEBだけでなく、専務理事レターにも添付する予定です。是非お読みいただければ幸いです。

なお、「我が社の社長を是非インタビューしてほしい」というお話があれば、喜んでお受けいたします。

7 その他

9月17日(木)に開催された、(一財)中東協力センター主催の「中東講座」に参加しました。5人の専門家による様々なお話を聞くことができましたが、私が特に興味深かったのは、以下の点です。

- ① 先月(8月)突如発表されたイスラエルと UAE との国交正常化合意は、中東に大きな衝撃を与えた。バーレーンも UAE に続く動きを見せている。スンニー派が中心となっている諸国にとって、イランへの対応が最重要課題であり、パレスチナ問題は重要な問題ではなくなったということであろう。サウジアラビアについては、宗教界の反発の恐れもあり、現状ではイスラエルとの国交正常化はない、としているが、先行きは読めない。国交正常化の条件(イスラエルのヨルダン川西岸地区への併合計画の一時中止)については、イスラエルと UAE の解釈が異なっており、将来の不安定要素となっている。
- ② 中東は、乳幼児の死亡率低下により、「多子若齢社会」となっている。他方、高学歴者を含め多くの若者が職に就けない状況となっており、公的セクター(政府、国営企業)も、これ以上雇用を増やせない状況に来ている。若者の理数系学力は、イスラエルを除き世界水準を下回っており、産業多角化のためには、これを改善する必要がある。人口増加に加えて、人口の都市集中が起こっており、その結果、電力や水などのインフラが不足している。また、安価なエネルギー資源に恵まれていることから、省エネルギー意識に乏しく、人口当たりの二酸化炭素排出量は、他国に比べてかなり多い。
- ③ 中東は、接触が密な文化であり、集団礼拝や親族の会食も多いことから、新型コロナウイルスが蔓延しやすい状況にあると言える。また、外国人労働者の多い GCC 諸国では、多くの出稼ぎ外国人が母国に帰国しており、果たして、これらの人々が戻ってくるかが不明な状況にある。

10月の講演会の実施について

令和2年10月1日
エンジニアリング協会
専務理事 前野陽一

10月は、3件のビジネス講演会（全てZoomによるライブ配信）を予定しているほか、16日（金）には、エンジニアリングシンポジウム2020を実施する予定です（<https://www.ena.or.jp/seminar/43752>）。

皆様のお越しをお待ちしております。

1 米大統領の行方と政策動向 ～COVID-19の影響も踏まえて～

（10月9日（金）SMBC日興証券株式会社 金融経済調査部

金融財政アナリスト 末澤 豪謙 様）

11月に予定されている米国大統領選挙について、われわれ日本人は選挙権を有していませんが、その結果により、大きな影響を受けることは間違いありません。

今回の講演では、世界の金融財政分析のプロである末澤様から、大統領選挙の結果がもたらす世界経済への影響に関して、大胆かつ緻密な予測をお話しいたします。

企画部門や海外営業部門の皆様には、是非ご参加賜れば幸いです。

2 ポストコロナでの働き方改革とは？

（10月27日（火）㈱クラウドワークス

シニアコンサルタント 高橋 和浩 様）

㈱クラウドワークスは、スキルを有する個人と企業との間のマッチングを中心に、事業を展開されている企業です。

今回の講演では、「With Corona」時代において、いかにオンライン人材活用を行っていくべきか、などについてお話しいたします。

人事部門の皆様を中心に、幅広くご参加をお待ちしております。

3 今さら聞けない国際仲裁・国際調停の基礎

～ With/After コロナ時代の柔軟な紛争解決 ～

(10月29日(木) 一般社団法人 日本商事仲裁協会

仲裁 ADR 広報担当・弁護士 二瓶 ひろ子 様)

新型コロナウイルス感染拡大の結果、国をまたがる人の移動は制限されており、国際的な紛争解決は、ますます困難になっております。

今回の講演では、この「新常態」の下で、いかに国際仲裁・国際調停を活用して紛争を解決していくべきか、について、具体的なケースをご紹介いただきながら、ご説明いただきます。

海外営業部門や法務部門の皆様には、是非お越しいただければ幸いです。

(備考)

10月16日(金)に実施する予定のエンジニアリングシンポジウム2020については、新型コロナウイルスの感染を防止するため、入場者数を会場のキャパシティの半分に抑え、参加申し込みを企業単位にするなど、皆様にご迷惑をおかけすることをご容赦ください。

また、今後の感染状況如何によっては、開催直前に中止せざるを得ないことがあることも、ご了承ください。